

## プロフィール（自己PR）

大阪で生まれ育った私は、広い世界を見たいと考え、香港の大学院に進み、中国で働いた。香港大学では教育学部に所属し、エスノグラフィという手法で学校現場を参与観察した。エスノグラフィは病院、介護施設、企業などでも採用している調査手法だ。医師・看護師・介護士と患者の関係、消費者行動などを分析する。質的調査は、量的研究では取りこぼしてしまう重要な要素を拾い上げることができる。学校現場においては発達障害、性的マイノリティ、外国にルーツを持つ子どもなど、様々なグループのニーズや問題を汲み取り、教師のストレス原因を分析するのにも効果を発揮できる。

私の博士論文は中国・上海の学校に焦点を当てた。中国は社会主義の国だが、私が滞在していた1990年代後半、上海は市場経済を活性化させ、教育にもその原理が持ち込まれた。公立の学校でも、互いに競い合っただけでオリジナリティを提示しなければ生き残れないという過酷な環境で、子どもの主体的な学びを促進し、多様な価値観を育む教育が行われ、上海の教育はOECDの学習到達度（PISA）調査で連続一位を獲得するなど、高い評価を得ていた。一方で、市場原理を過度に取り入れた結果、学校にも、子どもにも多くの弊害をももたらした。ハード・ソフト両面における学校間の格差が拡大し続け、底辺層の学校や家庭への政策が手薄であったため、公的セクターが最低限守るべきラインを確保できなかった。中国全体における格差は凄まじいレベルにまで拡大し、教育格差は社会の分断を促進する要因にもなった。

日本は中国の教育から様々な教訓を得ることができる。画一的な「平等」、上からの指示がなければ動けないという、いつまでも横並びの状況を維持すれば、世界のトップクラスに肩を並べるような学校や生徒を輩出することは難しい。学習障害を持つ子やマイノリティ、様々な社会階層の子どもたちの多様なニーズや特徴を捉えるなら、「平等」の基準も多様であるはずだ。一方、過度な競争原理の導入は格差の拡大や、教師、保護者、子どもへの心理的負担の増大を生じさせる。公的セクターが最低限保障すべき学習環境を整えた上で、個性豊かな学びを促進し、多様な社会を形成することが重要だ。

日本の公立学校は、どの社会階層の家庭の子どもにも中身の濃い教育機会を保障していると、世界的に注目されてきた。しかし、多様性や個性を重んじ、子どもの主体的学びを促進するという点においては多くの問題を抱えている。学校は社会の縮図であり、社会を変革するための実験の場でもある。ますます複雑化し、分断を深める日本社会と国際政治の現実においても、子どもが主体的に学ぶ中で、自らの社会での役割を考えることができるなら、学校は希望を生む場になるはずだ。日本が民主主義と法の支配を守る国として次世代を育てていくために、自らがどうありたいか、この国をどうしたいのか、世界に私たちがどのようにコミットできるのかを、希望を持って考える学びの実践に、私自身、地域の人々、学校の先生方、保護者、子どもたちと共に取り組んでいきたい。

氏名城山(阿古) 智子

教育委員になった際に取り組む課題（簡条書き）

※優先度の高いものから順に、3項目以内で記入してください。

1.（課題） 子どもの多様な特徴とニーズを重んじる主体的学びの実践 について

その解決方法（簡条書きで簡潔に）

- ・エスノグラフィの手法などによって、抽出したいくつかの教育機関で、教師、保護者、生徒が抱える課題を研究
- ・基本的な学びの環境を保障する「平等」と、子どもの多様なニーズや特徴に応じた基準をもとに考える「平等」を保障するための実験的取り組みを行う。モデル校を設立し、子育て先進区の目玉としてアピールし、他地域と交流を深める
- ・以上のプロセスにおいて、見え難い貧困（シングル家庭のケア、ネグレクト対策等）、マイノリティへの対応を強化する

2.（課題） 教師が生き生きと主体的に活躍できる環境を整備する について

その解決方法（簡条書きで簡潔に）

- ・教師の働き方改革を進め、時間的余裕、心身の健康を確保する。同時に、教師の個性的な取り組みを積極的に評価するシステムを導入し、学びの改革に向けたインセンティブを提示する
- ・教育委員会が積極的に各学校と連携し、教師、保護者、子どもからのアイデアや意見を取り入れる体制をつくる
- ・地域住民（特にシニア層）と教師、保護者、子どもとの関わり合いを進め、地元企業などと連携してグッドプラクティスを取り上げる

3.（課題） 教育の国際化、デジタル化を加速する について

その解決方法（簡条書きで簡潔に）

- ・区が雇用する人員が地域の人材、教員をコーディネートし、教育のデジタル化をさらに加速する。コロナ禍への対応、子どもの主体的な学び、デジタル立国（デジタル技術による自治体の活性化）に向けての具体的なプランを作り実現する
- ・海外の学習の実践を積極的に取り入れ、海外の教育機関との連携を進め、中野から教育の国際化を発信する。デジタル技術による実施が可能。私は千葉県のスーパースーパーグローバルハイスクールのアドバイザーとして教育の国際化、探究学習に関わっており、そうした経験の中野区の教育事業にも生かしていきたい

氏名城山(阿古)智子

教育委員に応募する理由 (横書きで記入してください)

大	学	院	で	教	育	学	を	学	び	、	工	又	ノ	
ク	ラ	フ	イ	の	手	法	で	教	師	や	生	徒	を	考
与	観	察	し	た	。	中	国	の	日	本	大	使	館	で
外	交	や	経	済	協	力	の	仕	事	と	経	験	し	て
大	学	教	員	に	な	り	、	中	国	語	、	現	代	中
国	研	究	、	社	会	学	を	教	之	て	い	る	。	
研	究	を	求	め	ら	れ	、	自	ら	の	関	心	も	教
育	学	か	ら	遠	ざ	か	、	て	い	た	。	し	ら	し
子	ど	も	か	生	ま	れ	、	夫	か	十	年	も	単	身
赴	任	で	「	ワ	ン	、	オ	ペ	」	生	活	を	可	る
中	で	、	保	育	サ	ー	ビ	ス	に	関	心	を	持	ち
始	め	、	男	女	が	生	き	生	き	と	働	き	子	育
て	で	さ	る	環	境	が	重	要	だ	と	感	じ	た	。
我	が	家	は	留	学	生	と	ホ	ー	ム	又	ラ	イ	
さ	せ	る	よ	う	に	な	り	、	彼	ら	が	子	ど	も
の	送	迎	や	家	事	を	手	伝	っ	て	く	れ	た	。
孤	立	が	進	む	現	代	社	会	に	お	い	て	、	地
域	の	お	年	寄	り	と	子	ど	も	が	、	外	国	人
と	日	本	人	が	互	い	に	見	守	り	、	助	け	合
之	る	共	生	社	会	を	作	り	た	い	。	多	様	性
や	個	性	を	当	た	り	前	と	捉	之	、	成	長	の
工	ネ	ル	ギ	一	に	変	之	て	い	け	る	教	育	を
実	現	さ	せ	た	い	。	教	育	委	員	会	を	よ	り
関	か	れ	た	組	織	に	し	、	学	校	、	地	域	の
人	た	ち	、	保	護	者	、	子	ど	も	た	ち	と	共
に	努	力	し	た	い	と	思	う	。					

※1枚以内で記入してください